

事業所名 凜守山

支援プログラム

作成日

2025年

1月

28日

法人（事業所）理念	株式会社 奏は、「ノーマライゼーション」の理念を基に、障がいの有無に関わらず、総ての人が特別視されることなく、「基本的な人権・権利を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができる」地域社会の実現に向け努力していきます。		
支援方針	子どもたちが友だちや大人との集団での生活の中で、安心して過ごせる場所であることを目指し、子どもたちの個性や気持ちを大切に、一人ひとりに合った支援をします。		
営業時間	平日 9時15分から 18時15分まで 土・祝・長期休暇 9時00分から 18時00分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者様と利用者様の健康状態について、丁寧な情報共有を行い、安心してご利用できるようにします。</li> <li>・ご利用時には体温測定を行います。</li> <li>・利用者様の食事、着脱、排泄、入浴など基本的な生活習慣および、主体的な生活を送っていくために必要な課題を保護者様と共有し、できることを増やしていただけるように支援します。</li> <li>・医師の指示書に従い、看護師が利用者様に応じた医療的ケアや発作時の対応を行います。</li> </ul>	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の中に身体全体を使う活動から、細かい操作を必要とする活動などを集団活動、個別活動の中に取り入れ、利用者様に応じて必要な身体機能を高めていただけるように支援します。</li> <li>・視覚、聴覚、触覚など様々な感覚をともなう活動を、素材を工夫しながら取り入れ、取り組むようにします。</li> <li>・利用者様ごとの感覚の特性に配慮し、環境調整等を行います。</li> </ul>	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者様が活動の始めと終わりがわかるように、「これから〇〇を始めます」「これで〇〇を終わります」と言葉で伝え、安心して活動に取り組めるように支援します。</li> <li>・活動や当番、日々の過ごしの中で、利用者様ごとにできることを増やしていただけるようにします。</li> </ul>	
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者様からの発信を注意深く観察し、職員がくみ取って言葉や動作で返していく中で、視線、表情、身振り、声など、様々な手段を使って自分から主体的に関わろうとする意欲を育み、自分の思いが伝わる嬉しさや人とやりとりする楽しさを感じていただけるように支援します。</li> </ul>	
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団での活動を通して様々な経験を積み、楽しみや達成感を周りの人と共有する経験を重ねていきます。</li> <li>・自分を褒めてもらったり、認めてもらう経験を通して自己肯定感を育てていきます。その中で大人に対してだけでなく、利用者様同士の関わりへと対人関係を広げていただけるように支援します。</li> </ul>	
家族支援	保護者様と利用者様の状態や課題を丁寧に情報共有しながら、困りごとがあれば相談援助を行い、解決に向けて一緒に考えていきます。また、家庭でできることがあれば、助言を行います。	移行支援	転校、卒業など、環境に変化があった時には、必要に応じて進路先に情報提供を行い、次の環境でも安心して生活が送れるように支援します。
地域支援・地域連携	利用者様に関わる機関（学校、相談支援事業所、他サービス事業所、医療機関など）と情報共有を行い、必要な支援を行えるようにします。	職員の質の向上	毎月、研修を行い、知識を深め、専門性を高めていながら支援が行えるようにします。また、必要に応じて、外部の研修に参加します。
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団活動週間、壁面制作週間、生活活動週間、トレーニング週間</li> <li>・クッキング、買い物、制作、お出かけ、季節に応じた行事（お正月遊び、節分、ひな祭り、お花見、夏祭り、プール、クリスマスなど）、避難訓練（年2回）。</li> </ul>		